

○「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金申請書」と一緒にご提出ください。

① 下記にチェック (☑) してください。

 私の世帯は、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

② 申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記入した者全てについて記入してください。

	(フリガナ) 氏名	左欄の者が 扶養する者 の数 ①	令和4年度 住民税 課税状況 ②	障害者控除等 の適用 ③	任意の1か 月で申し立 てる場合、 その年月 ④	任意の1か月の収入⑤			年間収入 見込額 D×12 ⑥	非課税相当 収入限度額 ⑦
						給与収入 【A】	事業収入 又は 不動産収入 【B】	年金収入 【C】		
1		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 4 年	円	円	円	円	円
	月				収入合計額 A+B+C=【D】			円		
2		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 4 年	円	円	円	円	円
	月				収入合計額 A+B+C=【D】			円		
3		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 4 年	円	円	円	円	円
	月				収入合計額 A+B+C=【D】			円		
4		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 4 年	円	円	円	円	円
	月				収入合計額 A+B+C=【D】			円		
5		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 4 年	円	円	円	円	円
	月				収入合計額 A+B+C=【D】			円		

(6人目以降については、専用の記入用紙に記入のうえ、この申立書と一緒に提出してください。)

(記入上の注意)

- ① 「左欄の者が扶養する者の数」欄には、同居・別居にかかわらず、左欄の者が扶養している親族の数を記入して下さい。(扶養控除等申告書で届け出ている人数)
- ② 「令和4年度住民税課税状況」欄には、該当する項目にチェック☑してください。
- ③ 「障害者控除等の適用」欄は、該当する控除を受けている場合には、チェック☑してください。
- ④ 「任意の1か月に申し立てる年月」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和4年1月以降の任意の1か月の年月を記入してください。
- ⑤ 「任意の1か月の収入」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和4年1月以降の任意の1か月の収入を記入してください。

給与収入	給与収入がある場合にご記入ください。 給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は 不動産収入	事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金収入	公的年金収入(非課税除く)がある場合にご記入ください。 年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。

- ⑥ 「年間収入見込額」欄には、D欄(収入合計額)を12倍した金額を記入してください。
- ⑦ 「非課税相当収入限度額」には、①欄の人数に応じて、下表から該当する非課税相当収入限度額を記入してください。
(早見表)

扶養している親族の状況	非課税相当収入限度額
単身又は扶養親族がない場合	100.0万円
配偶者・扶養親族(1名)を 扶養している場合	156.0万円
配偶者・扶養親族(計2名)を 扶養している場合	205.7万円
配偶者・扶養親族(計3名)を 扶養している場合	255.7万円
配偶者・扶養親族(計4名)を 扶養している場合	305.7万円
障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合	204.3万円

※令和4年度住民税確定後は、令和3年1月から12月の任意の1か月による申請はできません。

※令和4年度住民税非課税世帯のうち、本給付金の支給を受けていない世帯については、令和4年度住民税非課税世帯に対する給付として、令和4年6月1日時点で住民登録のある市町村から確認書等が送付されます。

※これを超える場合は、上記の被扶養者の人数に応じた区分を適用

～ 所得により申請する場合は、引き続き、裏面を記入してください ～

③ 年間所得により申し立てる場合、申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記入した全ての者について記入してください。

	(フリガナ) 氏名	【収入】	【控除】			【所得見込】	【非課税相当額】
		年間収入見込額 ⑥	給与所得控除額 ⑧	事業収入等の経費 ⑨	公的年金等控除 ⑩	年間所得見込額 ⑪	非課税所得限度額 ⑫
1		円	円	円	円	円	円
2		円	円	円	円	円	円
3		円	円	円	円	円	円
4		円	円	円	円	円	円
5		円	円	円	円	円	円

(記入上の注意)

⑥ 「年間収入見込額」欄には、表面の年間収入見込額(⑥欄)の額を転記して下さい。

⑧ 「給与所得控除額」欄には、以下の算定式により控除額を計算の上、ご記入ください。

- ・表面のAの額のうち給与収入分が162.5万円以下 → 55万円
- ・表面のAの額のうち給与収入分が162.5万円超180万円以下 → 給与収入分×40%－10万円
- ・表面のAの額のうち給与収入分が180万円超360万円以下 → 給与収入分×30%＋8万円
- ・表面のAの額のうち給与収入分が360万円超660万円以下 → 給与収入分×20%＋44万円

⑨ 「事業収入等の経費」

- ・事業収入又は不動産収入を記入した方は、当該収入のために要した経費の12か月相当額をご記入ください
- ・帳簿等の上記の経費がわかる書類をご提出ください。

⑩ 「公的年金等控除」の欄には、以下の算定式により控除額を計算の上、ご記入ください。

- | | | | |
|-----------|-----------------|---|----------------------|
| (65歳未満の方) | 【公的年金等収入分】 | → | 【控除額】 |
| | ・60万円以下 | → | 公的年金等収入分の全額 |
| | ・60万円超130万円未満 | → | 60万円 |
| | ・130万円以上410万円未満 | → | 公的年金等収入分×0.25＋27万5千円 |
| | ・410万円以上770万円未満 | → | 公的年金等収入分×0.15＋68万5千円 |
| (65歳以上の方) | 【公的年金等収入分】 | → | 【控除額】 |
| | ・110万円以下 | → | 公的年金等収入分の全額 |
| | ・110万円超330万円未満 | → | 110万円 |
| | ・330万円以上410万円未満 | → | 公的年金等収入分×0.25＋27万5千円 |
| | ・410万円以上770万円未満 | → | 公的年金等収入分×0.15＋68万5千円 |

⑪ 「年間所得見込額」の欄には、以下の算定式により計算の上、ご記入ください。

$$\text{年間所得見込額} = \text{⑥年間収入見込額} - (\text{⑧給与所得控除額} + \text{⑨事業収入等の経費} + \text{⑩公的年金等控除})$$

⑫ 「非課税所得限度額」には、①欄の人数に応じて、下表から該当する非課税相当所得限度額を記入してください。

- ※限度額は下の早見表から、①欄の「左欄の者が扶養する者の数」に応じた状況に対応する欄の金額を記入してください。
- ※下表の配偶者とは、同一生計配偶者(所得金額48万円以下の者)のことを指します。また、扶養親族には、16歳未満の者も含まれます。

〈早見表〉

扶養している親族の状況	非課税相当所得限度額
単身又は扶養親族がない場合	45.0万円
配偶者・扶養親族(1名)を扶養している場合	101.0万円
配偶者・扶養親族(計2名)を扶養している場合	136.0万円
配偶者・扶養親族(計3名)を扶養している場合	171.0万円
配偶者・扶養親族(計4名)を扶養している場合	206.0万円
障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合	135.0万円

※これを超える場合は、上記の被扶養者の人数に応じた区分を適用

簡易な収入(所得)見込額の申立書
【家計急変者】
 (6人目以降記入用)

② 申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記入した者全てについて記入してください(6人目以降)。

	(フリガナ) 氏名	左欄の者が 扶養する者 の数 ①	令和4年度 住民税 課税状況 ②	障害者控除等 の適用 ③	任意の1か 月で申し立 てる場合、 その年月 ④	任意の1か月の収入⑤			年間収入 見込額 D×12 ⑥	非課税相当 収入限度額 ⑦
						給与収入 【A】	事業収入 又は 不動産収入 【B】	年金収入 【C】		
6		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	円	円	円
						収入合計額 A+B+C=【D】			円	円
7		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	円	円	円
						収入合計額 A+B+C=【D】			円	円
8		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	円	円	円
						収入合計額 A+B+C=【D】			円	円
9		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	円	円	円
						収入合計額 A+B+C=【D】			円	円
10		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	円	円	円
						収入合計額 A+B+C=【D】			円	円

(11人目以降については、余白に記入してください。)

～ 所得により申請する場合は、引き続き裏面を記入してください ～

③ 年間所得により申し立てる場合、申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記入した全ての者について記入してください。

	(フリガナ) 氏名	【収入】	【控除】			【所得見込】	【非課税相当額】
		年間収入 見込額 ⑥	給与所得 控除額 ⑧	事業収入等 の経費 ⑨	公的年金等 控除 ⑩	年間所得 見込額 ⑪	非課税所得 限度額 ⑫
6		円	円	円	円	円	円
7		円	円	円	円	円	円
8		円	円	円	円	円	円
9		円	円	円	円	円	円
10		円	円	円	円	円	円

(11人目以降については、余白に記入してください。)